

が疾対第2370号
令和5年7月6日

県内医療機関（病院）の長 様

神奈川県健康医療局保健医療部がん・疾病対策課長
（ 公 印 省 略 ）

術前検査等での肝炎ウイルス検査にかかる
結果説明と受診勧奨の徹底について（依頼）

本県の健康医療行政の推進につきましては、日頃格別の御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

令和5年3月に県内各病院に御協力をいただき、手術前等に行われる肝炎ウイルス検査の結果の説明状況について調査したところ、調査結果（別添1）のとおり、文書を交付しての説明や受診勧奨が必ずしもなされていない、との結果となりました。

各医療機関において手術前等に行われる肝炎ウイルス検査の結果については、国の肝炎対策基本指針第3（2）カにおいて、受検者に確実な説明を行い受診につなげるよう取組をお願いしているところです。

つきましては、肝炎ウイルス検査を実施した場合には、下記のとおり御対応くださいますようお願いいたします。

記

- ① 手術前等に肝炎ウイルス検査を行った際は、陽性、陰性に関わらず、結果について文書を交付し、かつ口頭で説明してください。
- ② 肝炎ウイルス検査陽性患者については、肝臓専門医療機関を紹介し、精密検査や治療を勧めてください。

参考1）肝炎ウイルス検査の結果説明に係る様式例を作成しましたので参考に添付いたします。（別添2）

参考2）肝臓専門医療機関や助成制度（検査費・医療費）は、こちらのリンク神奈川県ホームページ「神奈川県の肝炎に対する取組」でご確認ください。



問合せ先
疾病対策グループ 鈴木
電話 (045) 210-4795